

## 平成29年度 事業報告

### 《平成29年度事業報告》

#### 1. 環境保全整備事業

##### (1) 植樹活動支援事業

- ・全国52ヶ所で約18千本植樹（累計で114万本）。
- ・地方自治体、市民団体、NPO等と連携し、また三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の拠点の紹介を通じて、地域社会貢献として相応しい樹木寄贈案件を推進。
- ・寄贈対象分野は、水源・河川流域、及び学校、公園等公共施設を重視。

寄贈対象	件数	本数
福祉施設	4ヶ所	442本
公園・広場	11ヶ所	4,289本
学校	12ヶ所	1,161本
水源・河川流域	6ヶ所	6,016本
里山保全	5ヶ所	1,612本
病院・その他公共	14ヶ所	4,131本
合計	52ヶ所	17,651本

##### ○主要案件：

北海道「虹別コロカムイの会」、宮城県「牡蠣の森を慕う会」、栃木県「足尾に緑を育てる会」「日本ボーイスカウト栃木県連盟」、千葉県浦安市「うらやす絆の森植樹祭」、青梅市「梅の公園再生プロジェクト」、神奈川県「丹沢の緑を育む集い実行委員会」、川崎市「市民100万本植樹運動」、愛知県「愛知県植樹祭(阿久比町)」「どんぐり交流会植樹祭」、京都市「小倉山森林再生事業」、大阪府「共生の森づくり」「ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会」、福井県鯖江市「NPO法人エコプラザさばえ」等

##### ○東日本大震災復興支援案件：

仙台市「ふるさとの杜再生プロジェクト」、宮城県東松島市「宮城県土地改良事業団体連合会植樹祭」、宮城県多賀城市「宮内地区まちびらき植樹祭」、宮城県亘理町「NPO法人わたりグリーンベルトプロジェクト」等

##### (2) 学校ビオトープづくり支援事業

- ・専門指導員を擁する団体である、(公財)日本生態系協会(対象地域: 全国)、(公社)大阪自然環境保全協会(関西)、ビオトープ・ネットワーク中部(東海)、(公財)埼玉県生態系保護協会(関東)と提携し以下の学校で実施。
- ・山形県／寒河江市立醍醐小学校、福島県／新地町立駒ヶ嶺小学校、埼玉県／さいたま市立田島小学校、神奈川県／厚木市立妻田小学校、横須賀市立武山小学校、愛知県／名古屋市立吹上幼稚園、京都府／綾部市立中筋小学校 の7校。累計で129校。

##### (3) 里山保全支援事業

○新規支援先：埼玉県小川町「小川町里山クラブ you-you」（平成29年度～31年度）

：千葉県市原市「地域応援団 川島会」（同上）

○現在の支援先合計7ヶ所：

- ・京都市「景勝・小倉山を守る会」（最終年度 年度活動回数／1回当たり参加人数21名）、静岡市「ホリデーの森」（最終年度 15回／12名）、三重県いなべ市「いなべの里山を守る会」（最終年度 21回／13名）、川崎市「小沢城址里山の会」（24回／13名）、大阪府四条畷市「なわて山守隊」（17回／13名）、埼玉県小川町「小川町里山クラブ you-you」（20回／20名）、千葉県市原市「地域応援団 川島会」（16回／10名）

## 2. 環境教育事業

### (1) 「みどりの絵コンクール」の開催

- ・第42回「みどりの絵コンクール」は、「みどりの絵」「わたしが守りたい身近な自然」の両部門に全国から2万5,026点の応募あり（累計約136万点）。
- ・一次審査（10/13）、本審査（10/27）を経て、環境大臣賞を含む最優秀賞9点、優秀賞34点、入選407点を選定。最優秀賞受賞者9名と家族が出席して表彰式を東京都内で開催（12/9）。

○入賞作品の展示状況

- ・12月の表彰式に合わせて、毎日新聞全国紙や毎日小学生新聞に最優秀賞9点を掲載。また、ホームページ上に入賞者の全氏名と、最優秀賞9点及び優秀賞34点を掲載。
- ・新宿御苑インフォメーションセンター内アートギャラリーで6日間（5/2～5/7）、第41回の最優秀賞、関東地区（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）の優秀賞及び入選を展示。
- ・三菱東京UFJ銀行の営業拠点を活用して第41回入賞作品を展示。  
～大阪営業部（8/7～8/18）、名古屋営業部（8/7～8/18）、

### (2) 大学向け寄附講座の開催

- ・東京農工大学の最終年度(3年目)講座開講  
～全体テーマ「農・工で取り組む環境科学・環境工学Ⅰ・Ⅱ」  
半期2単位で前期後期合計受講登録者数約150名、年間全体で31講義。
- ・前期は農学部担当の「大気・水・土壌の環境と生き物」のテーマで、講義12回、実習2回、公開シンポジウム1回開催。後期は工学部担当の「大気・水・土壌の環境保全とエネルギー有効利用の技術」のテーマで、講義10回、実習3回、環境映画会2回、公開シンポジウム1回開催。

### (3) 地球環境問題映画会の開催

- ・名古屋市科学館で「第24回生きている地球の記録」映画会開催（7/23）。  
「グリーンイメー国際環境映像祭2017」の入賞作品6本を無料上映し、209名来場。
- ・大阪歴史博物館でも、第5回大阪映画会開催（8/27）。同映像祭の入賞作品5本を無料上映し150名来場。

### (4) 啓発図書の発行

○新規発行

- ・「大阪の里山～四季の生きものたち」（仮題）の発行検討開始。（公社）大阪自然環境保全協会や（株）地域環境計画大阪支社との協働による検討委員会立ち上げ。

○既存図書提供

- ・「樹の本」等の図鑑シリーズ 4,822冊、中部関連ガイドブック 1,674冊を提供。
- ・「東京の環境指標種100」活用：関東の里山保全支援団体等13冊提供。

### 3. 体験活動事業

#### (1) 水源の森事業～ 公益的機能を重視した市民参画型の森づくり

- ・今年度は公募の「自然ふれあい楽習」3回を含む5回開催。延べ参加者207名。参加者層に合った各種プログラム内容(林業体験、自然観察会等)を提供。うち1回が子供向けの体験学習イベント。
- ・肥料木植林地(ならまた体験活動の森)では、例年通り間伐・下刈作業等の林業体験実施。
- ・昨年度から始めた春の「奥利根水源の森」における自然観察会では、安定的な事業運営が定着化。
- ・オープン以来21年経過。開催イベント数累計165回、延べ参加者累計9,127名

#### (2) 東海地区3県みどりの少年団「サマージャンボリー」の開催

- ・第42回サマージャンボリーを、国土緑化推進機構、愛知・三重・岐阜3県の緑化推進委員会及び協会との共催で、愛知県「愛知県民の森」で開催、参加者114名。
- ・2泊3日(8/2～8/4)で、飯ごう炊飯、講話(森のお話)、森林体験(ウォークラリー、丸太切り)、水遊び、キャンプファイヤー等

なお、平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないものとします。

以上

# 平成29年度正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	17,072,101	18,391,608	▲ 1,319,507	償却原価額+35,360円
受取寄付金	55,000,000	55,000,000	0	
雑収益	3,972	20,339	▲ 16,367	
経常収益計	<b>72,076,073</b>	<b>73,411,947</b>	<b>▲ 1,335,874</b>	
(2) 経常費用				
① 事業費				
<b>環境保全整備事業</b>	<b>24,687,077</b>	<b>26,727,892</b>	<b>▲ 2,040,815</b>	
樹木寄贈費	12,534,919	15,526,338	▲ 2,991,419	
里山保全助成金	2,100,000	2,100,000	0	
学校ピオトップ助成金	1,410,849	1,069,729	341,120	
学校ピオトップ指導料	175,000	125,000	50,000	
給与手当	5,991,655	6,017,998	▲ 26,343	
法定福利費	939,482	935,516	3,966	
旅費交通費	1,167,815	522,409	645,406	
諸謝金	180,000	180,000	0	
雑費	187,357	250,902	▲ 63,545	
<b>環境教育事業</b>	<b>26,238,500</b>	<b>25,031,294</b>	<b>1,207,206</b>	
大学向寄附講座助成金	3,000,000	4,000,000	▲ 1,000,000	
給与手当	4,827,203	4,593,972	233,231	
法定福利費	468,642	398,186	70,456	
旅費交通費	266,064	141,990	124,074	
通信運搬費	2,095,529	2,125,480	▲ 29,951	
臨時雇賃金	717,500	731,770	▲ 14,270	
印刷製本費	3,241,405	1,090,299	2,151,106	※「大阪の里山～四季の生きものたち」製作費2,160,000円
委託費	2,096,721	2,201,049	▲ 104,328	
後援負担金	540,000	540,000	0	
賞品費	4,625,197	4,742,562	▲ 117,365	
会場費	1,477,936	1,451,307	26,629	
表彰者・旅費交通費	174,430	586,450	▲ 412,020	
備品・消耗品費	75,481	4,525	70,956	
賃借料	731,904	724,076	7,828	
広告宣伝費	316,872	313,524	3,348	
上映会場使用費	112,140	106,220	5,920	
諸謝金	1,060,000	960,000	100,000	
雑費	411,476	319,884	91,592	
<b>体験活動事業</b>	<b>8,359,912</b>	<b>8,387,528</b>	<b>▲ 27,616</b>	
サマージャンボリー負担金	750,000	750,000	0	
給与手当	4,394,468	4,366,056	28,412	
法定福利費	701,449	681,463	19,986	
旅費交通費	1,013,256	1,053,520	▲ 40,264	
臨時雇賃金	210,000	245,000	▲ 35,000	
委託費	530,000	530,000	0	
備品・消耗品費	10,023	16,877	▲ 6,854	
貸切バス費	449,360	440,610	8,750	
支払保険料	55,846	74,292	▲ 18,446	
雑費	245,510	229,710	15,800	
<b>事業費計</b>	<b>59,285,489</b>	<b>60,146,714</b>	<b>▲ 861,225</b>	
② 管理費				
役員報酬	1,857,288	1,287,266	570,022	
給与手当	5,434,993	4,811,255	623,738	
法定福利費	786,409	634,412	151,997	
旅費交通費	409,293	437,173	▲ 27,880	
通信運搬費	397,608	413,934	▲ 16,326	
備品・消耗品費	471,513	89,750	381,763	
賃借料	1,595,987	1,525,020	70,967	
会議費	445,579	278,681	166,898	
監査報酬	648,000	648,000	0	
図書新聞費	90,810	101,081	▲ 10,271	
諸会費	187,200	207,200	▲ 20,000	
雑費	1,028,814	3,478,939	▲ 2,450,125	ホームページ製作費777,600円
<b>管理費計</b>	<b>13,353,494</b>	<b>13,912,711</b>	<b>▲ 559,217</b>	
経常費用計	<b>72,638,983</b>	<b>74,059,425</b>	<b>▲ 1,420,442</b>	
当期経常増減額	<b>▲ 562,910</b>	<b>▲ 647,478</b>	<b>84,568</b>	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	<b>▲ 562,910</b>	<b>▲ 647,478</b>	<b>84,568</b>	
一般正味財産期首残高	299,398,925	300,046,403	▲ 647,478	
一般正味財産期末残高	<b>298,836,015</b>	<b>299,398,925</b>	<b>▲ 562,910</b>	
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>				
基本財産運用益	22,452,050	21,562,113	889,937	償却原価額+75,309円
受取寄付金	55,000,000	55,000,000	0	
一般正味財産への振替額	<b>▲ 70,889,980</b>	<b>▲ 72,069,521</b>	<b>1,179,541</b>	
当期指定正味財産増減額	6,562,070	4,492,592	2,069,478	
指定正味財産期首残高	1,816,890,238	1,812,397,646	4,492,592	
指定正味財産期末残高	<b>1,823,452,308</b>	<b>1,816,890,238</b>	<b>6,562,070</b>	
<b>III. 正味財産期末残高</b>	<b>2,122,288,323</b>	<b>2,116,289,163</b>	<b>5,999,160</b>	



# 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I.資産の部			
1.流動資産			
現金預金	36,858,462	37,582,922	▲ 724,460
未収金	6,493,217	6,367,027	126,190
流動資産合計	43,351,679	43,949,949	▲ 598,270
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(指定正味財産)	106,664,662	60,177,901	46,486,761
定期預金(一般正味財産)	829,400	329,400	500,000
有価証券(指定正味財産)	1,716,787,646	1,756,712,337	▲ 39,924,691
有価証券(一般正味財産)	241,832,047	242,296,687	▲ 464,640
基本財産合計	2,066,113,755	2,059,516,325	6,597,430
(2)特定資産			
分収育林「水源の森」	12,822,889	12,822,889	0
特定資産合計	12,822,889	12,822,889	0
固定資産合計	2,078,936,644	2,072,339,214	6,597,430
資産合計	2,122,288,323	2,116,289,163	5,999,160
II.負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III.正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	1,823,452,308	1,816,890,238	6,562,070
指定正味財産合計	1,823,452,308	1,816,890,238	6,562,070
(うち基本財産への充当額)	(1,823,452,308)	(1,816,890,238)	(6,562,070)
2.一般正味財産	298,836,015	299,398,925	▲ 562,910
(うち基本財産への充当額)	(242,661,447)	(242,626,087)	(35,360)
(うち特定資産への充当額)	(12,822,889)	(12,822,889)	0
正味財産合計	2,122,288,323	2,116,289,163	5,999,160
負債及び正味財産合計	2,122,288,323	2,116,289,163	5,999,160

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法  
保有している有価証券は全て満期保有であり、その評価基準は償却原価法(定額法)を採用している。
- ② 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産・・・定率法を採用している。
- ③ 消費税等の会計処理  
税込方式を採用している。

2. 重要な会計方針の変更  
該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金(指定正味財産)	60,177,901	297,376,266	250,889,505	106,664,662
定期預金(一般正味財産)	329,400	2,476,400	1,976,400	829,400
有価証券(指定正味財産)	1,756,712,337	60,075,309	100,000,000	1,716,787,646
有価証券(一般正味財産)	242,296,687	22,035,360	22,500,000	241,832,047
小 計	2,059,516,325	381,963,335	375,365,905	2,066,113,755
<b>特定資産</b>				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	0	12,822,889
小 計	12,822,889	0	0	12,822,889
合 計	2,072,339,214	381,963,335	375,365,905	2,078,936,644

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金(指定正味財産)	106,664,662	106,664,662	0	0
定期預金(一般正味財産)	829,400	0	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,716,787,646	1,716,787,646	0	0
有価証券(一般正味財産)	241,832,047	0	241,832,047	0
小 計	2,066,113,755	1,823,452,308	242,661,447	0
<b>特定資産</b>				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	12,822,889	0
小 計	12,822,889	0	12,822,889	0
合 計	2,078,936,644	1,823,452,308	255,484,336	0

5. 担保に供している資産  
該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
該当なし

7. 保証債務等の偶発債務  
該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
国債	371,756,754	384,040,090	12,283,336
地方債	214,862,939	217,173,950	2,311,011
社債	1,372,000,000	1,414,863,700	42,863,700
合 計	1,958,619,693	2,016,077,740	57,458,047

※銘柄別の内訳は、財産目録の欄外脚注をご参照下さい。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	15,889,980
受取寄付金の振替額	55,000,000
合 計	70,889,980

以上

## 附属明細書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している

### 2. 引当金の明細

該当なし

以上



# 財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金	16,858,462	
		三菱東京UFJ銀行東京営業部			
	定期預金	三菱東京UFJ銀行東京営業部	運転資金	20,000,000	
	未収金		利付国債等の未収利息	6,493,217	
流動資産合計				43,351,679	
(固定資産)	基本財産	定期預金(指定正味財産)	三菱東京UFJ銀行東京営業部	公益目的保有財産、及び公益目的事業に必要な管理業務の用に供する財産であり、運用益の60%を公益目的事業、40%を管理業務の財源としている	106,664,662
		定期預金(一般正味財産)	三菱東京UFJ銀行東京営業部		829,400
		有価証券(指定正味財産)	利付国債他		1,716,787,646
		有価証券(一般正味財産)	利付国債他		241,832,047
	特定資産	分収育林「水源の森」	群馬県利根郡みなかみ町藤原大利根 国有林64林班い、ろ、は小班	公益目的保有財産であり、体験活動事業である「水源の森」事業に使用されている	12,822,889
固定資産合計				2,078,936,644	
資産合計				2,122,288,323	
流動負債合計				0	
固定負債合計				0	
負債合計				0	
正味財産				2,122,288,323	